

令和6年12月 市長記者会見 配布資料

発 表 要 旨

期 日 令和6年12月3日(火)

時 間 午前10時～午前11時(予定)

発 表 内 容

1 令和6年度佐渡市一般会計補正予算（12月補正）について …＜財政課＞

2 小中学生によるSDGs取組発表会の開催について …＜総合政策課＞

【事前質問】

- ① 佐渡の主要産業でもある漁業の不漁が続いており、春のマグロ、夏のスルメイカ、冬の寒ブリなど、いずれも漁獲量が減少しています。温暖化などさまざまな要因が考えられますが、佐渡市としての今後のビジョンを教えてください。（農林水産振興課）
- ② 佐渡市は2年前、雪による倒木のため長期間にわたる停電に見舞われました。今年は雪の多い冬になるとの予想が出ていますが、市の予防策は十分でしょうか。雪による倒木対策や停電対策として、どのような準備を行っているのか教えてください。（防災課）
- ③ トキエアが佐渡線で導入を予定していた機体の開発が中止されました。今後の佐渡線の動向について、11月の会見で言及していた、長谷川社長に求めた進捗状況の内容と合わせて聞かせてください。（交通政策課）
- ④ トキエア関連会社の補助金不適切受給問題で、市長は10月の会見で同様の事例がないか調べ、年内に結果をまとめる見通しを示しました。調査結果について聞かせてください。（地域産業振興課）

市長記者会見発表内容 要旨 (R6. 12. 3)

1 令和6年度佐渡市一般会計補正予算（12月補正）について

<概要>

■第9号補正

補正額：6億6千733万6千円を追加

予算総額：504億6千903万7千円

【補正予算の主な内容】

- ① 佐渡ふるさと島づくり寄附金について、実績見込みに伴い、歳入・歳出においてそれぞれ所要額を計上します。歳入では、当初予算において目標額を8億円としていましたが米などの申込みが好調で、目標額を大きく超える見込みであることから、1億6千500万円を増額計上します。
- ② 3月期の観光入込の底上げを図るため、期間中に乗用車航送料を9千800円に割引くキャンペーンを実施するための経費として622万2千円を計上します。2泊以上宿泊される旅行客の新潟発の乗用車往復航送料を9千800円に割引くもので、3月1日から3月31日までの期間に先着600台限定で割引します。
修学旅行生や団体バスツアーによる入込客の増加を図るため、翌年4月から6月にかけてバス航送料等の一部を支援するための債務負担行為を設定します。
- ③ 木材運搬専用機械の導入経費の一部を支援する経費を計上します。森林で切り出した木を運び出すための機械を導入することにより、5千 m^3 の素材生産で4千500万円を要していた生産コストが、900万円低減となる見込みです。生産量の増加に効果があることから、木材生産に意欲のある森林組合に専用機械の導入を支援します。
- ④ 本年9月の豪雨により被害を受けた市道15か所、河川1か所、農地22か所、農業用施設13か所、林道3か所の災害復旧に要する経費を計上します。

2 小中学生によるSDGs取組発表会の開催について

<概要>

- 12月19日(木)、アミューズメント佐渡で、市内の小中学校4校(二宮小学校4年生、赤泊小学校6年生、河崎小学校6年生、相川中学校3年生)によるSDGs取組発表会を開催します。
- 今年度の総合学習などの時間を通じて、子どもたちがSDGsについて学び、取り組んできた成果を自分たちの言葉で発表することで、保護者をはじめ、市民の皆様にSDGsをより身近に感じていただくことを目的として開催するものです。
- 佐渡オリジナルの歴史文化の継承を加えたSDGsの18の目標ごとの身近な取組例と、「豊かで住みやすい島、佐渡の将来像」を子どもたちの言葉で発表していただきます。
- また、佐渡SDGsパートナーの協力を得て、民間企業のSDGs取組事例について、参加される子どもたちや来場者にわかりやすく説明します。
- この機会を通じて、SDGsや脱炭素の推進につながる行動変容のきっかけとなることを期待しています。
- 平日の開催ですが、保護者をはじめ、市民の皆様も参観できます。

【事前質問】

- ① 佐渡の主要産業でもある漁業の不漁が続いており、春のマグロ、夏のスルメイカ、冬の寒ブリなど、いずれも漁獲量が減少しています。温暖化などさまざまな要因が考えられますが、佐渡市としての今後のビジョンを教えてください。
 - ・ 現在、佐渡沿岸の海域では温暖化による海洋環境の変化に伴い、漁獲量の減少や漁獲時期の変化が起きています。
 - ・ 佐渡市として、このような環境変化に対応するために、アワビやサザエ等の種苗放流による資源の確保や、ウニやサケ・マス等の養殖漁業の推進に取り組んでいるところです。
 - ・ このような温暖化による漁業への影響について、全国的な状況を見ながら国や新潟県と情報を共有し、今後の環境変化についての対応を協議していきたいと考えています。

② 佐渡市は2年前、雪による倒木のため長期間にわたる停電に見舞われました。今年は雪の多い冬になるとの予想が出ていますが、市の予防策は十分でしょうか。雪による倒木対策や停電対策として、どのような準備を行っているのか教えてください。

- ・ 雪による倒木の対策として、市では、国の重要インフラ施設周辺森林整備事業を活用し、昨年と今年、特に2年前に停電が長期化した地区を優先的に、電力会社や県と連携して樹木などの伐採を実施しています。
- ・ 停電が発生した場合の対策として、地域の集会施設などを避難場所と位置づけ、その電力供給を確保するため、今年度から3か年計画で公用の電気自動車を派遣して電力を供給するV2Hシステムの設置に取り組んでいます。
- ・ 設置経費は、国に要望し、新たに補助対象にお認めいただいたものです。
- ・ 積雪で発電機や燃料を運ぶことが困難な場合を想定し、積雪でも走行可能な4輪バギーを活用して物資を運ぶために、民間事業所と協定を結んでいます。
- ・ 市民の皆様にも大雪・停電の備えをしていただくことが大事ですので、広報紙、SNSなどで呼びかけてまいります。

③ トキエアが佐渡線で導入を予定していた機体の開発が中止されました。今後の佐渡線の動向について、11月の会見で言及していた、長谷川社長に求めた進捗状況の内容と合わせて聞かせてください。

- ・ 長谷川社長とはまだ直接やり取りはしていませんが、トキエアからは3号機となる「ATR 42-600」により、まずはチャーターでの新潟-佐渡-首都圏便就航に向けて取り組むものとお聞きしています。
- ・ 具体的なスケジュールについては、来年1月末に佐渡空港のターニングパッドの工事が終了し、国の検査を経て佐渡空港が使用可能となって以降かと思いますが、引き続き、トキエアおよび新潟県とは情報共有を図ってまいりたいと考えています。

④ トキエア関連会社の補助金不適切受給問題で、市長は１０月の会見で同様の事例がないか調べ、年内に結果をまとめる見通しを示しました。調査結果について聞かせてください。

- ・ 今回調査対象となった１１１事業者に対し、国から示された方法（郵送・電話・訪問）により、確認作業を進めているところですが、現在のところ、同様の不適切案件は認められていません。
- ・ ただし、中身の最終調査を実施する部分もあるため、その部分を精査して、１２月２４日が国への報告期限となっておりますので、１２月中旬には最終結果を出したいと考えています。

《令和6年度 佐渡市一般会計補正予算（第9号）概要》

1. 補正予算について

- ・佐渡ふるさと島づくり寄附金（ふるさと納税）に係る歳入・歳出所要額を計上
- ・戦略的観光誘客促進事業費の増額計上及び債務負担行為を設定
- ・林業振興事業費を増額計上
- ・令和6年9月発生 of 豪雨災害への対応に要する経費を増額計上
- ・その他の経費については、9月補正予算編成後の事由による必要な経費を計上

2. 予算規模

（単位：千円）

補正前の額	49,801,701
補正額	667,336
累計予算額	50,469,037

3. 財源内訳

（単位：千円）

国県支出金	308,184
寄附金	165,539
市債	152,500
その他	41,113

4. 主な補正項目

1) 佐渡ふるさと島づくり寄附金事業【総合政策課】

（事業内容）

歳入

○佐渡ふるさと島づくり寄附金 補正額：165,000 千円

- ・ふるさと納税の増（補正前 800,000 千円、補正後 965,000 千円）

歳出

○佐渡ふるさと島づくり寄附金事業 補正額：81,752 千円

- ・実績見込みに伴う返礼品業務委託料等の増

2) 戦略的観光誘客促進事業【観光振興課】

補正額：6,222 千円

（事業内容）

○3月期の観光入込の底上げを図ることを目的に2泊以上の一般旅行客の乗用車航送料を割引するキャンペーンを実施する経費を計上

○修学旅行生やバスツアーで訪れる団体旅行客の入込の増加を図るため、島外からのバス航送料の支援等を行う経費（4月～6月）について債務負担行為を設定

3) 林業振興事業【農林水産振興課】

補正額：9,600 千円

（事業内容）

木材の流通効率化を図るため、木材運搬専用機械の導入に要する経費の一部を支援する経費を計上

4) 令和6年9月発生 of 豪雨災害への対応に要する経費

(事業内容)

①農地単独災害復旧事業【農林水産振興課】	補正額：2,960 千円
②令和6年災農地・農業用施設災害復旧事業【農林水産振興課】	補正額：160,000 千円
③令和6年災林業施設災害復旧事業【農林水産振興課】	補正額：135,000 千円
④土木施設単独災害復旧事業【建設課】	補正額：18,100 千円
⑤令和6年災公共土木施設災害復旧事業【建設課】	補正額：176,000 千円